

〈もくじ〉

はじめに	2
がんや療養生活について詳しく知るには	8

【第1部】病気や治療について



がんの疑いがあると言われてから治療が始まるまでの、不安を和らげたり、病気の理解を深めたり、治療方法選択に必要な情報を掲載しています。

11

1.がんと言われたとき

(1)がん治療・療養の過程	14
(2)がんになったら大事にしたいこと	16
(3)悩みや不安・つらさ(トータルペイン)	18

2.県内の医療体制

(1)がん診療連携拠点病院およびがん診療連携支援病院	22
(2)がん診療を行なっている専門医療機関	24
(3)地域連携クリティカルパス	26

3.納得して治療を受けたい

(1)インターネットで情報をさがす	28
(2)セカンドオピニオン	30
(3)セカンドオピニオン実施施設	30

【第2部】よりよい療養生活をおくるために



治療や療養生活についての情報を探すお手伝いをするがん相談支援センターや患者会の情報、がんになってしまって自分らしく過ごせるための緩和ケアや、在宅療養を支える仕組みについて紹介しています。

33

1.がんについて相談したい

(1)がん相談支援センター	36
(2)沖縄県医療安全相談支援センター	37

2.同じ病気の方の話を聞いてみたい

(1)患者会	38
(2)患者支援団体	42
(3)患者サロン	43
(4)沖縄県地域統括相談支援センター	44

3.痛さやつらさを和らげたい

(1)緩和ケア外来・緩和ケア病棟(ホスピス)	46
(2)がんの終末期医療を担う医療機関	48
(3)がん終末期患者の在宅療養の相談	48
(4)グリーフケア	49

4.自宅での療養を続けたい

(1)訪問診療	50
(2)訪問看護	50
(3)介護保険	51
(4)福祉用具のレンタル	52
(5)介護タクシー	52
(6)高齢者の相談窓口(地域包括支援センター)	53
(7)ファミリーサポートセンター	53

5.子どもの療養を支えたい

(1)ファミリーハウス	54
(2)入院中の教育支援、復学支援	54
(3)入院中のきょうだい支援	55
(4)退院後およびAYA世代に関する相談窓口	55
(5)養育支援訪問事業	55
(6)一時預かり事業、病児・病後児保育事業	55

【第3部】お金のことについて

57



治療費の負担を軽くする各種制度や生活状況にあった支援制度について紹介しています。

1.医療費の負担を減らしたい

(1)高額療養費制度	60
(2)高額療養費限度額適用認定証	63
(3)標準負担額減額認定証	63
(4)高額療養費貸付制度	64
(5)高額医療・高額介護合算制度	64
(6)確定申告による医療費等の控除	65

2.治療を続けながら働きたい

(1)労働問題全般についての相談	66
(2)小規模事業所の事業主や労働者の身体やこころの健康相談	67
(3)生活から就職までの総合相談	67
(4)女性の就業相談、仕事と子育ての両立などの相談	68
(5)働くがん患者の支援団体	68

3.家庭の状況にあう支援を受けたい

(1)傷病手当金	70
(2)ひとり親家庭等医療費助成制度	71
(3)一部負担金の減免制度	72
(4)生活保護	72
(5)生活福祉資金貸付制度	73

4.離島に住む方向けの制度を知りたい

(1)がん治療の渡航費助成(八重山・宮古)	74
(2)離島へき地のがん患者等の宿泊支援	74

5.障害についての支援を受けたい

(1)障害年金	76
(2)障害手当金(厚生年金)、障害一時金(共済年金)	76
(3)身体障害者手帳	77

6.子ども向けの制度を知りたい

(1)小児慢性特定疾患医療費助成制度	78
(2)特別児童扶養手当	78
(3)障害児福祉手当	79
(4)その他の制度	79

問合せ一覧

81

■役所・役場一覧	82
■年金事務所一覧	84
■各医療保険窓口	84
■税務署一覧	85
■福祉保健所一覧	85

知って得する基礎知識

主治医の説明を聞く	15
病名と病期	21
標準治療と科学的根拠(エビデンス)	27
セカンドオピニオンを取ろう	32
制度をうまく活用しましょう	75

体験談

緩和ケア～痛みをやわらげる治療について～	20
大丈夫！あなたはひとりじゃない！	45
私を支えてくれたもの	56
仕事と、子育てと、がんの治療	69